

## 令和2年度用「わくわく理科」年間指導計画（3学期制案 / 2学期制案）

---

このファイルは、啓林館令和2年度用「わくわく理科」の、年間指導計画案です。  
3学期制と2学期制の両方に対応しておりますので、地域や学校の実態に応じて  
選択・調整して、ご利用いただければと存じます。

### ◆ファイルについて

- ・エクセルでは、タブ（3年～6年）をクリックすると、各学年の年間指導計画案が表示されます。
- ・表の1行が、時数の1時間に対応しています。

### ◆年間指導計画案について

#### [1] 標準時数

- ・小学校理科の標準時数（年間授業時数）は、次のとおりとなっています。  
3年＝90時間 / 4・5・6年＝105時間
- ・「わくわく理科」では、上記の標準時数に対して「予備の時数」を確保した配當時数を設定し、  
余裕をもって学習を進めていただけるようにしています。

#### [2] 週あたりの時数

- ・週あたりの授業時数は、年間を通して、次のとおりとしています。  
3年＝週2.5時間 / 4・5・6年＝週3時間

#### [3] 学期ごとの週数

- ・学期ごとの週数は、それぞれ、次のとおりとしています。  
(年間合計が[1]のとおりになるように、長期休みの直前の週で、時数を若干調整しています。)

<3学期制案>

1学期＝12週 / 2学期＝13週 / 3学期＝10週

<2学期制案>

前期＝17週 / 後期＝18週

(10月第2週を「秋休み」とし、学期の区切りとしています。)

※令和元年度3月の臨時休業期間中の学習についての対応を例示しています。  
補充のための授業等を計画・実施される際にご参照ください。

2学期制	3学期制	月	週	時数	単元名	配当 時数	(標準 時数)
前期 週2.5×17 調整+1.5 (計44)	1学期 週2.5×12 調整+2 (計32)	4月 (7)	2週	1	しぜんを見つめる	1	(1)
				1	1. 生き物をさがそう	4	(4)
			3週	2			
				3			
		4週	4				
			1	植物を調べよう(1)	4	(4)	
		5月 (8)	2週	2	2. たねをまこう		
				3			
			3週	4			
				1	3. チョウを育てよう	8	(9)
			4週	2			
				3			
		6月 (10)	1週	4			
				5			
			2週	6			
				7			
			3週	予	植物を調べよう(2)	3	(3)
				1	○植物の育ちとつくり		
			4週	2			
				3	4. 風とゴムの力のはたらき	8	(9)
7月 (7)	1週	4					
		5					
	2週	6					
		7					
	3週	8					
		予	植物を調べよう(3) ○花のかんさつ	1	(1)		
後期 週2.5×18 調整+1 (計46)	2学期 週2.5×13 調整+1.5 (計34)	9月 (7)	2週	1	自由研究	2	(2)
				2			
			3週	3	5. こん虫のかんさつ	4	(5)
				4			
		10月 (10)	1週	5	植物を調べよう(4)	3	(4)
				6	○植物の一生		
			2週	7	6. かげと太陽	8	(9)
				8			
		11月 (10)	3週	9			
				10			
			4週	11			
				12			
12月 (7)	1週		13				
			14				
	2週		15	7. 光のせいしつ	7	(8)	
			16				
12月 (7)	1週	17	8. 電気で明かりをつけよう	6	(7)		
		18					
	2週	19					
		20					

備考

●学習指導要領B(1)「身の回りの生物」の内容は、昆虫の時期に合わせて、3つの単元で扱っています。

●「4. 風とゴムの力のはたらき」は、屋外での活動が難しい梅雨の時期に、室内で活動できるように配当しています。

●学習指導要領A(3)「光と音の性質」の内容は、学習する内容を考慮し、「7. 光のせいしつ」と「10. 音のせいしつ」に単元を分けています。

3学期 週2.5×10 調整-1 (計24)	1月 (8)	3週	5 6 予	9. じしゃくのふしぎ	7	(8)
		2週	1 2 3			
		3週	4 5			
		4週	6 7 予			
		1週	1			
	2月 (10)	1週	1	これまでの学習をつなげよう	1	(1)
		2週	1	10. 音のせいしつ	5	(6)
			2			
			3			
			4			
		3週	5 予			
		4週	1	11. ものと重さ	6	(7)
	2					
	3					
	3月 (6)	1週	4 5	○おもちゃランド	2	(2)
		2週	6 予			
			1			
		3週	2			

●「これまでの学習をつなげよう」では、電気と磁石の単元で、別々に学習した内容のつながりを意識できるようにしています。

●「11. ものと重さ」は、算数での「重さ」の学習より後に実施できるように配当しています。

\*月の( )は、その月の授業時数。

3年 学年計

80 (90)

\*時数の「予」は、「予備の時数」。

※令和2年度以降の3年生に、令和元年度3月の臨時休業への対応が必要となる内容はありません。

2学期制	3学期制	月	週	時数	単元名	配当 時数	(標準 時数)			
前期 週3×17 調整+1 (計52)	1学期 週3×12 調整+1 (計37)	4月 (9)	2週	1	自然にせまる	1	(1)			
				1	季節と生き物(1)	8	(9)			
			3週	2	1. 春の生き物	3				
				4						
				5						
				6						
				7						
				8						
		5月 (9)	2週	予	2. 天気と1日の気温	1	5	(6)		
				1						
			3週	2						
				3						
				4						
				5						
			4週	予		自然の中の水のゆくえ(1) ○地面を流れる水のゆくえ	1	5	(6)	
				1						
		6月 (12)	1週	2	3. 電気のはたらき		3	7	(8)	
				3						
				4						
			2週	予						
				1						
			3週	2						
				3						
				4						
		4週	5							
			6							
			7							
予										
7月 (7)	1週	1	季節と生き物(2) ○夏の生き物	1	4	(4)				
		2								
		3								
	2週	4								
		1		空を見上げると(1)			2	(2)		
	3週	2		○夏の夜空			1	自由研究	2	(2)
		2								
		3								
*9月を 1~4週 (12時間) とする。	2学期 週3×13 調整-1 (計38)	9月 (9)	2週	2	空を見上げると(2) 4. 月や星の動き	6	(7)			
				1						
			3週	2						
				3						
				4						
		4週	5							
			6							
			予							
*10月を 1, 3, 4週 (9時間) とする。	10月 (12)	1週	1	5. とじこめた空気や水	6	(7)				
			2							
		2週	3							
			4							
			5							
		3週	6							
			予							
			1				6. ヒトの体のつくりと運動	1	6	(7)
2										
3										
後期 週3×18 調整-1 (計53)	11月 (12)	1週	4	季節と生き物(3) ○秋の生き物	4	(4)				
			1							
			2							
			3							
		2週	4							

備考

●「2. 天気と1日の気温」は、「1. 春の生き物」と関係づけて扱うことができるように、連続して配列しています。また、算数の「折れ線グラフ」の学習時期も考慮して配当しています。

●「○地面を流れる水のゆくえ」は雨の多い時期に配当しています。

●夏休み前に星を扱う副単元「○夏の夜空」を配当することで、校外学習や家庭学習の機会に生かせるようにしています。

3学期 週3×10 調整±0 (計30)	12月 (5)	3週	1	みんなで使う理科室	2	(3)	
			2				
			予				
		4週	1	温度とものの変化(1)	8	(9)	
			2	7. ものの温度と体積			
			3				
			4				
		1週	5				
			6				
		2週	7				
	8						
	予						
	2月 (12)	1月 (9)	2週	1	空を見上げると(3)	2	(2)
				2	○冬の夜空		
			3週	1	季節と生き物(4)	3	(3)
				2	○冬の生き物		
		4週	3		7	(8)	
			1	温度とものの変化(2)			
			2	8. もののあたため方			
3							
1週		4					
		5					
2週		6					
		7					
予	8		7	(8)			
	1	温度とものの変化(3)					
	2	9. 水のすがた					
	3						
3週	4						
	5						
	6						
	7						
4週	予						
	6						
	7						
	予						
3月 (9)	1週	1	自然の中の水のゆくえ(2)	5	(6)		
		2	10. 水のゆくえ				
		3					
	2週	4					
		5					
		予					
3週	1	これまでの学習をつなげよう	1	(1)			
	1	季節と生き物(5)	2	(2)			
	2	○生き物の1年間					

●「これまでの学習をつなげよう」では  
固体・液体・気体の性質をまとめること  
で、複数の単元で別々に学習した内容  
のつながりを意識できるようにして  
います。

\* 月の ( ) は、その月の授業時数。  
\* 時数の「予」は、「予備の時数」。

4年 学年計

92 (105)

※令和2年度以降の4年生に、令和元年度3月の臨時休業への対応が必要となる内容はありません。

2学期制	3学期制	月	週	時数	単元名	配当 時数	(標準 時数)	
前期 週3×17 調整+1 (計52)	1学期 週3×12 調整+1 (計37)	4月 (9)	2週	1	※4年「○生き物の1年間」	1	(1)	
				1	自然を読みとく	1	(1)	
			3週	1	受けつがれる生命(1)	2	(2)	
				2	○花のつくり	13	(13)	
				1	受けつがれる生命(2)			
		4週	2	1. 植物の発芽と成長				
			3					
			4					
			5					
			6					
		5月 (9)	2週	6				
				7				
				8				
			3週	9				
				10				
				11				
		4週	12					
			13					
		6月 (12)	1週	1	受けつがれる生命(3)	7	(8)	
				2	2. メダカのたんじょう			
				3				
				4				
			2週	5				
				6				
7								
3週	予							
	1		受けつがれる生命(4)	6	(7)			
2	3. ヒトのたんじょう							
4週	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
7月 (7)	1週	6						
		予						
	2週	1	天気の変化(1)	3	(4)			
		2	○台風と気象情報					
		3						
	3週	1	自由研究	2	(2)			
2								
*9月を 1~4週 (12時間) とする。	2学期 週3×13 調整±0 (計39)	9月 (9)	2週	2		8	(8)	
				1	受けつがれる生命(5)			
			2	4. 花から実へ				
			3週	3				
				4				
				5				
			4週	6				
				7				
		8						
		予						
		*10月を 1, 3, 4週 (9時間) とする。	10月 (12)	1週	1	これまでの学習をつなげよう	1	(1)
					1	※4年「10. 水のゆくえ」	2	(2)
2								
2週	1			天気の変化(2)	7	(7)		
	2			5. 雲と天気の変化				
	3							
3週	4							
	5							
	6							
	7							
4週	1	6. 流れる水のはたらき	11	(12)				
	2							
	3							
	4							
	5							
後期 週3×18 調整-1 (計53)	11月 (12)	1週	3					
			4					
			5					
		2週	6					
			7					
			予					
			1					

備考

※令和2年度の指導にあたっては、  
令和元年度3月の臨時休業期間中の学習を  
ここで補充することが考えられます。

●「2. メダカのたんじょう」と「3. ヒト  
のたんじょう」は、関連づけて学習できる  
ように、連続して配列しています。

●夏休み前に、くらしページを含む  
「○台風と気象情報」を設定し、防災への  
意識を高め、夏休みや校外学習の機会に  
生かせるようにしています。

●「これまでの学習をつなげよう」は、  
「4. 花から実へ」の後に設定し、動物  
と植物(メダカ、ヒト、ヘチマ)の一生を  
比較しながら、理解を深めることが  
できます。

※令和2年度の指導にあたっては、  
令和元年度3月の臨時休業期間中の学習を  
ここで補充することが考えられます。

3学期 週3×10 調整-1 (計29)	12月 (6)	3週	8	みんなで使う理科室	1	(1)				
			9							
			10							
		4週	11							
			予							
			1							
	1月 (9)	1週	2	7. ふりこのきまり	6	(7)				
			3							
			4							
		2週	5							
			6							
			予							
		2月 (12)	1週				1	8. もののとけ方 ※令和3年度の指導にあたっては、 令和元年度3月に配当の3年「ものの体積と重さ」の 履修状況にご注意ください。	15	(16)
							2			
							3			
			3週				4			
							5			
							6			
	4週		7							
			8							
9										
3月 (8)	1週		10	9. 電流と電磁石	12	(13)				
			11							
			12							
	2週	13								
		14								
		15								
	3週	予								
		1								
		2								
	3月 (8)	1週	3				9. 電流と電磁石	12	(13)	
			4							
			5							
2週		6								
		7								
		8								
3週	9									
	10									
	11									
			予							

●「7. ふりこのきまり」は、算数での「平均」の学習時期や、A区分の顕著な条件制御の例であることを考慮して配当しています。

\* 月の ( ) は、その月の授業時数。  
\* 時数の「予」は、「予備の時数」。

5年 学年計

98 (105)

2学期制	3学期制	月	週	時数	単元名	配当 時数	(標準 時数)						
前期 週3×17 調整+1 (計52)	1学期 週3×12 調整+1 (計37)	4月 (9)	2週	1	自然とともに生きる, わたしたちの地球と環境 1. ものが燃えるしくみ	1	(1)						
				1		8	(9)						
			3週	2		2. ヒトや動物の体	9	(10)					
				3									
			4週	4									
				5									
			5	6									
				7									
		8	8										
			2週	予									
		1		1									
			2	2									
		3週		3	3. 植物のつくりとはたらき				7	(8)			
			4										
			5										
			6										
		4週	7										
			8										
		1週	9	わたしたちの地球(1) 4. 生物どうしのつながり	6				(7)				
			予										
2週	1												
	2												
	3												
	4												
3週	5												
	6												
4週	7												
	予												
1週	1	これまでの学習をつなげよう 自由研究	1			(1)							
	2												
2週	3						わたしたちの地球(1) 4. 生物どうしのつながり	2		(2)			
	4												
3週	5												
	6												
4週	7												
	予												
1週	1										みなんで使う理科室 5. 水よう液の性質	13	(14)
	2												
2週	3												
	4												
3週	5												
	6												
4週	7												
	8												
1週	9			6. 月と太陽	5				(6)				
	10												
2週	11												
	12												
3週	13												
	予												
1週	1	7. 大地のつくりと変化	15			(16)							
	2												
2週	3												
	4												
1週	5						7. 大地のつくりと変化	15		(16)			
	予												
2週	1												
	2												
3	3												

備考

●「3. 植物のつくりとはたらき」は、植物と空気の実験の際に、ヒトの呼気に二酸化炭素が含まれていることが既習事項として扱えるように配列しています。

●「これまでの学習をつなげよう」では、複数の単元で学習した内容を、空気の循環とエネルギー、水の循環という視点で整理することで、理解が深まるようにしています。

●気温が低いと実験の成功率が下がる「5. 水よう液の性質」は、夏休み後に配当し、事前に「みなんで使う理科室」で安全指導が行えるようにしています。



			4				
		3週	5 6 7				
		4週	8 9 10				
	12月 (6)	1週	11 12 13				
		2週	14 15 予				
3学期 週3×10 調整-1 (計29)	1月 (9)	2週	1 2 3	8. てこのはたらき	9	(9)	
		3週	4 5 6				
		4週	7 8 9				
		2月 (12)	1週	1 2 3	※5年「電磁石の強さが変わる条件」	3	(3)
		2週	1 2 3	9. 発電と電気の利用	13	(13)	
		3週	4 5 6				
		4週	7 8 9				
	3月 (8)	1週	10 11 12				
		2週	13 1 2	わたしたちの地球(2) 10. 自然とともに生きる	4	(4)	
		3週	3				
			4				

●「8. てこのはたらき」は、算数の「反比例」の学習時期を考慮し、配当しています。

※令和2年度の指導にあたっては、令和元年度3月の臨時休業期間中の学習をここで補充することが考えられます。

\* 月の ( ) は、その月の授業時数。  
\* 時数の「予」は、「予備の時数」。

6年 学年計

98 (105)